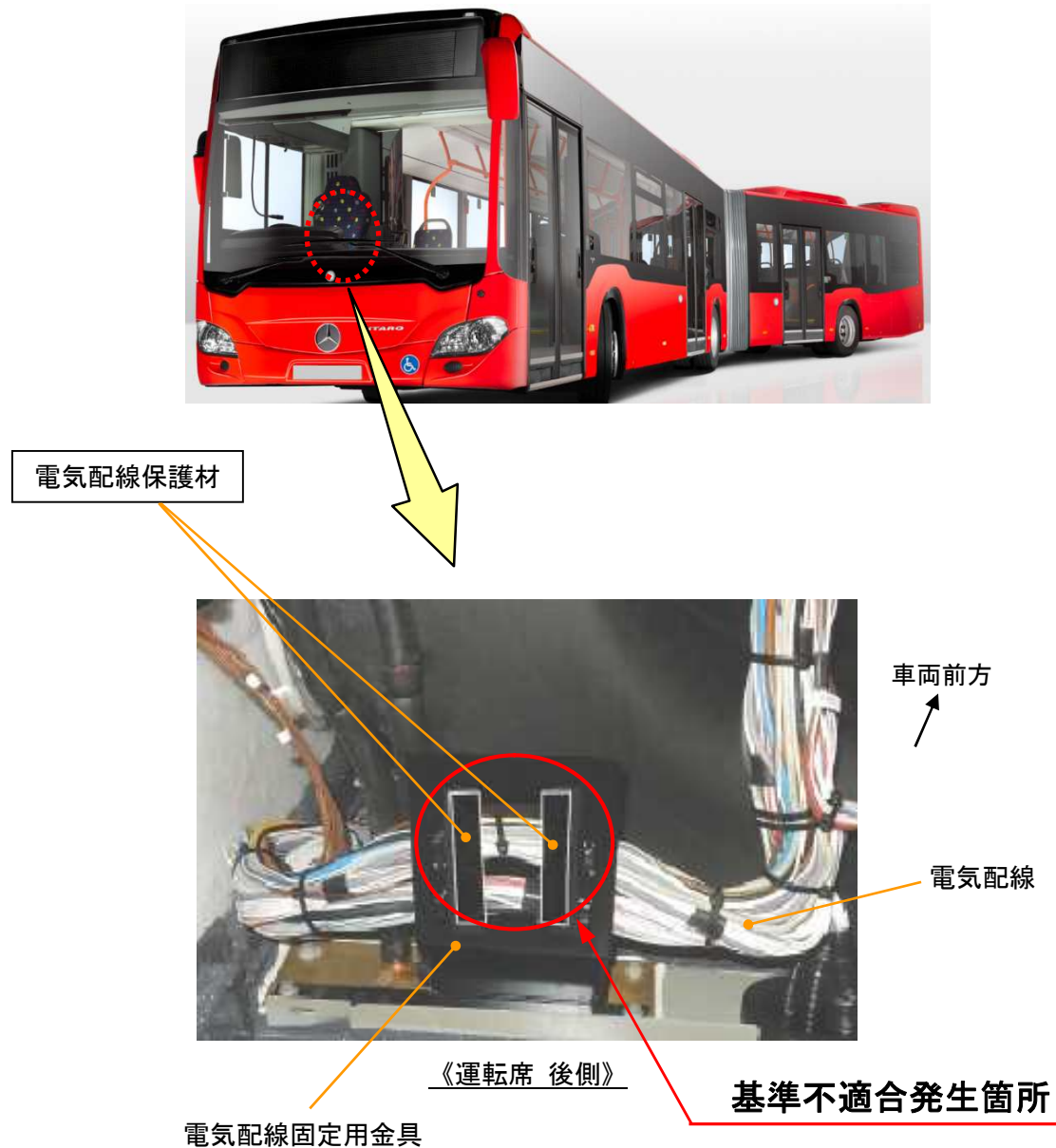


改善箇所説明図②



連節バスにおいて、運転者席後方配電箱内の配線固定用ブラケットの端部処理が不適切なため、配線が当該ブラケットの端部と干渉することがある。そのため、そのままの状態で使用が続けると、配線の被覆が損傷して短絡し、最悪の場合、走行中にエンジンが停止して再始動できなくなるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、運転者席後方配電箱内の配線固定用ブラケットに保護材を追加するとともに、当該部の配線を点検し、損傷している場合は配線を補修する。

注：□ は追加する部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏に「HB183」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。